

放送アクセシビリティ・シンポジウム パネルディスカッション発表資料

2016年10月28日

認定NPO法人 CS障害者放送統一機構

佐藤至

CS 障害者放送統一機構のご紹介

- 「目で聴くテレビ」は、当機構が提供する おもに聴覚に障害のある方のための放送局
- 1995年の阪神大震災の教訓をふまえ、全日本ろうあ連盟、全日本難聴者中途失聴者団体連合会などが中心となり、1998年からCS衛星通信による「目で聴くテレビ」を立ち上げ。今年で19年目を迎えます。
(<http://www.medekiku.jp/>)
- 視覚障害者むけ「音声解説放送」にもチャレンジ

「目で聴くテレビ」のミッション（現在）

1. 聴覚に障害のある人を対象とした「字幕と手話で構成された」番組
 - 手話を言語として番組制作
 - 障害者の社会参加に役立つ番組制作と情報発信
2. 放送番組と同一画面で見ることができるリアルタイム字幕・手話放送の発信（著作権法改正のなかで段階的に実現）
 - 当機構発足以来のミッション。災害時の放送番組への情報保障
 - 災害時以外にも実施

リアルタイム字幕・手話放送の実績



市役所に設置された アイ・ドラゴン3
(大阪府内)

1. 中越沖地震
2. 石川能登半島
3. 三陸沖地震
4. 東北三陸沖地震
5. 熊本地震
6. 鳥取中部地震

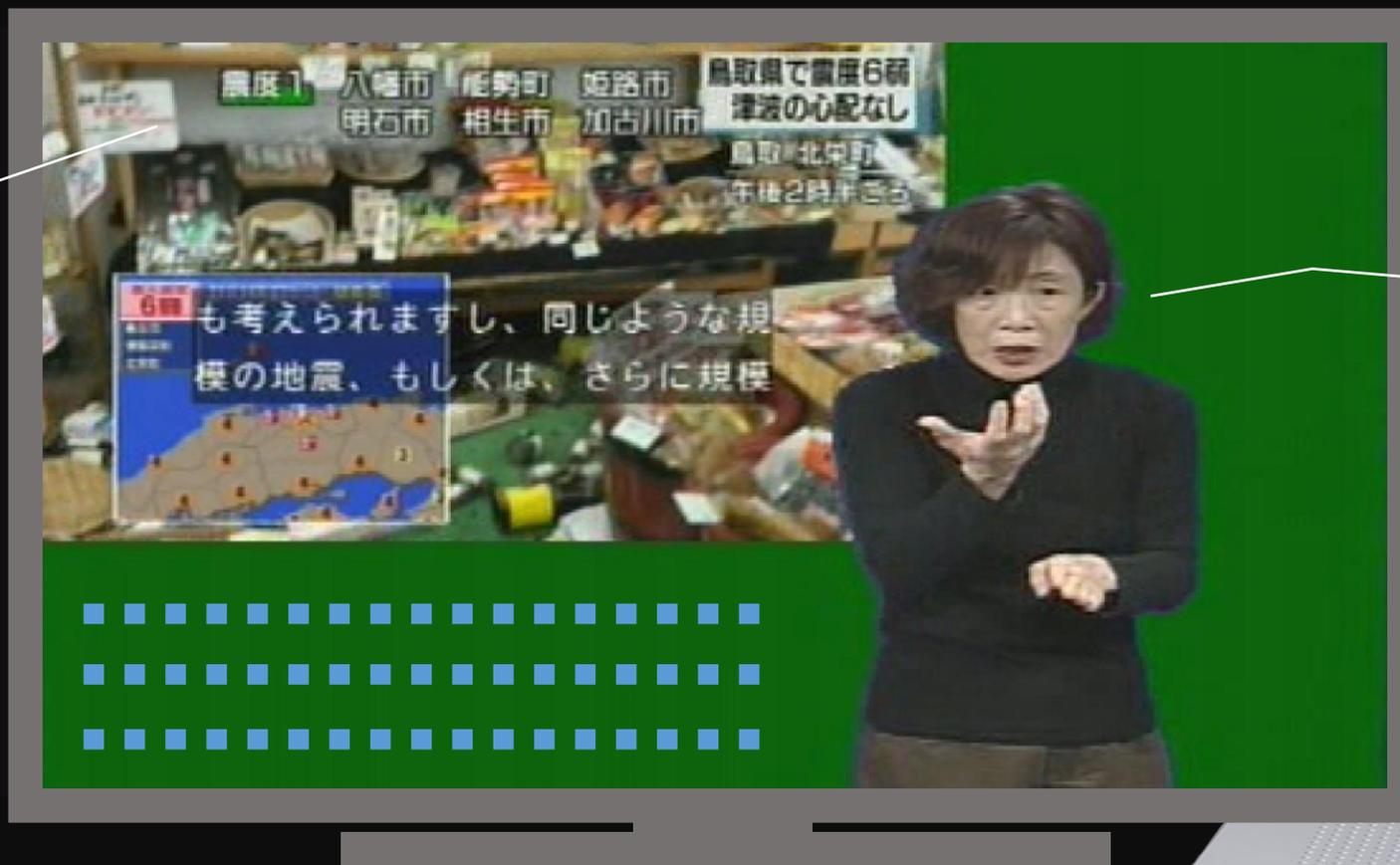
大型台風の上陸など4000人以上の聴覚
障害者及び関係者に50回以上情報発信
全国の自治体や公共施設にも設置

実際の画面をご紹介します



画面のご説明

地デジの画面



CS衛星画面

- テレビに専用受信機アイ・ドラゴンを接続します
- 字幕（放送局が字幕を付けていない時）と手話は、CS衛星で送信されます。
- 専用受信機 アイ・ドラゴンが2つの画面を合成します



専用受信機 アイ・ドラゴン3

「目で聴くテレビ」の特徴

1. 第三者による放送番組への補完情報の発信
(著作権改正に対応)
2. 利用者は、健常者と同じテレビで情報の取得ができる
3. 障害当事者の参画
 - 番組制作だけでなく、障害者の権利の保障という観点からのアクセシビリティ推進のため標準化技術など積極的に提案
 - 世界初、アクセシビリティ推進にかかわる国際標準化 (IPTV H.702)

「目で聴くテレビ」ミッション（将来）

1. 第三者による放送番組への情報保障の推進

- テレビが第一の情報源
- 障害者の情報源として高まる期待（放送の現状から）



2. 「IPTV」の特性をいかした聴覚障害者だけでなく、 情報障害者すべてを対象

※ IPTVとは

放送・IPTVの補完情報の付与の仕組み

テレビ放送の場合（字幕・手話・音声解説など）

- 放送局が実施（放送局が送らないと付与されない）
- 字幕は1種類（地方局など送ることができない場合もある）
- 手話は、オンオフできる形では見る（送る）ことができない。
- 音声解説は1種類（送ることができない場合もある）

IPTVの場合（字幕・手話・音声解説など）

- 仕組みとして第三者が実施することが可能（著作権法に基づき）
- 字幕は、複数対応。障害に応じた字幕配信も可能。他言語も可能。
- 手話は、オンオフできる形で見る（送る）ことができる。表示位置をかえることができる。
- 音声解説を聞く（送る）ことができる。

IPTVアクセシビリティ分野における国際標準化による「パーソナライゼーション」の実現

1. 「目で聴くテレビ」の放送番組への補完情報の付与方式が、国連の国際電気通信連合（ITU-T）において、有益な利用例として認められ、ITU-T IPTV H.702として国際標準化。

2. 2つの成果

1. 第三者による補完情報の発信（IPTVの基本的特性）
2. 受信者が必要とする補完情報をリモコン操作で選択（新しい規格）



3. 新しい受信機で、聴覚障害者だけでなく、視覚障害者のための「音声解説」をはじめ、情報障害といわれる人々を対象に活動を展開。

IPTVによる手話（オンオフ、表示位置の変更が可能）

地デジの画面



IPTVによる手話

- 字幕、手話のオンオフ、表示位置の変更などが可能
- 字幕、手話、音声解説それぞれについて定められている

参考資料

H.702 「字幕」に関するプロファイル

機能・性能	Basic	Enhanced	Main
字幕の表示／非表示	R	R	R
複数字幕からの選択	R	R	R
字幕フォントサイズの変更	R	R	R
字幕の色の変更	R	R	R
字幕の位置の変更	R	R	R
字幕の背景色の変更	R	R	R
字幕背景のサイズ変更	R	R	R
字幕の表示方向の変更 縦／横	OR	R	R
字幕フォントスタイルの変更	OR	R	R
字幕表示の表示方法 カット／スクロール	OR	R	R
複数字幕環境での字幕の言語設定の維持	OR	R	R
字幕とビデオとの同期	OR	OR	R
巻き戻し（スローモーションを含む）時の字幕とビデオの同期	OR	OR	R
音声認識を使っでの複数字幕の生成	OR	OR	OR
異なった表示端末への字幕の表示	OR	OR	OR
字幕表示速度の変更	OR	OR	OR

R: required (必須)

OR: optionally required (オプション)

H.702 「手話」に関するプロファイル

機能・性能	Basic	Enhanced	Main
手話の表示／非表示	OR	R	R
複数の手話からの選択	OR	R	R
手話映像の大きさの切替	OR	R	R
手話映像の位置の変更	OR	R	R
録画再生時の手話映像の同期	OR	OR	R
複数の手話映像がある環境での手話の言語設定の維持	OR	OR	R
手話映像の背景色の変更	OR	OR	OR
手話映像の自動生成	OR	OR	OR
主映像の重要情報を避けて手話を表示する	OR	OR	OR

R: required (必須)

OR: optionally required (オプション)

H.702 「音声解説」に関するプロフィール

機能・性能	Basic	Enhanced	Main
音声解説の表示／非表示	OR	R	R
音声解説の音量調整	OR	R	R
画面上の文字やボタンの音声読み上げ	OR	R	R
複数の音声解説からの選択	OR	R	R
録画再生時の音声解説の同期	OR	OR	R
スロー再生や一時停止	OR	OR	R
複数の音声解説がある環境での選択した音声解説設定の維持	OR	OR	R
音声解説の音質調整	OR	OR	R
主映像の音声と音声解説が重なるのを避ける	OR	OR	OR

R: required (必須)

OR: optionally required (オプション)